

事業概要

- 所在地：玉村町下新田
- 路線名：一般県道 綿貫篠塚線
- 事業内容：全体延長 500m
道路幅 9.5m
歩道幅 1.5m
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：令和4年度～令和9年度（6年間）
- 現在の交通量：6,690台/日（自動車）
： 131人/12時間（歩行者）
： 82台/12時間（自転車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

- ・歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を
整備します

地元の
声

・中央小学校の通学路であるが、歩道の段差が大きく危険であるため、安全に歩けるよう歩道をつくってほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
交通事故件数	5.8件/年（事業前5年間平均）	0件/年

実施前

- ◆歩行者と自動車を分離する構造物などが無く、歩道が波打つ構造であったため、歩行者が危険な状態となっています。

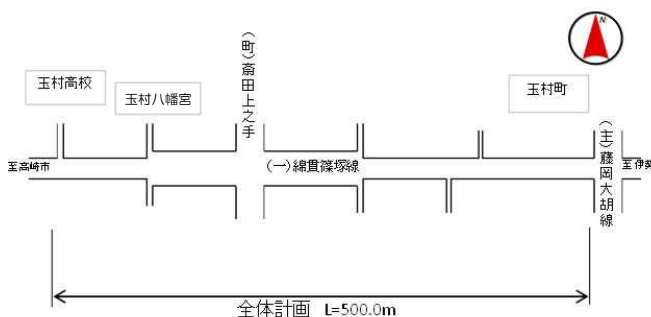


実施後

- ◆歩車を分離するブロックを設置するとともに、歩道が平坦となり、歩行者が安全に通行できるようにします。



事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和4年度に歩道詳細設計を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了